

# 渡良瀬川河川敷青少年ひろばの

## 現状と今後について問う

川村 幸人 議員

**質問** 渡良瀬川河川敷青少年ひろば設置の目的や現状について伺います。

**答** 青少年ひろばは、昭和53年に国から占有許可を受け、運動等を通して青少年の健全な心身の育成を目的に設置されたもので、広さは約9万3000㎡です。現在、市のサッカー協会や

スポーツ少年団などをはじめ年間約4万6600人の方が利用しており、ひろばの草刈り作業等は、サッカー協会の方々に全面的な協力をいただいております。

**質問** 熱中症等の事故や雷等の自然災害に対する安全管理について伺います。

**答** 河川敷にあるため常

設となる工作物の設置は認められなく、AEDの設置は難しいため、大会等では貸出利用をいただいております。また、雷等の発生が予想される場合は、事前に利用者等に対して情報の伝達等しております。

**質問** 移動式簡易トイレの状況について伺います。

**答** 現在、移動式トイレは開設当時と同じく4台設置していますが、経年劣化等に伴い補修や買換えなどを行っております。

**質問** 年間約4万人を超える利用者に対して4台では少ないように思いますが、衛生管理や、高齢者や障がいのある方も利用しやすいバリアフリー仕様トイレへの対応について伺います。

**答** 衛生管理については、週2回の清掃と年6回の貯水槽の水量の調整等の点検を行っております。また、利用団体等からの増設の要望は現在受けておりませんが、年間の利用状況を踏まえ、トイレの増設やバリアフリー

仕様トイレの設置等について検討してまいります。

**質問** 千代田町にある利根川堤防上の常設トイレと同じような固定式トイレの設置の考えについて伺います。

**答** 堤防外側の土地の造成など高額な費用がかかるため、市単独での固定式トイレの設置ではなく、補助金を活用しての設置について、今後も引き続き調査研究してまいります。

# 教育行政について 環境政策について

吉野 高史 議員

**質問** 柔道部事故に遭った家族からの要望にどのような取り組みをしているのですか。

**答** 部活動事故防止に向けた部活動指導員を今年11月から市内2つの中学校のバスケット部と剣道部に配置しましたが、柔道部には配置しておりません。

**質問** 柔道部に指導員を配

置しなかつた理由について、部活動指導員と外部指導員の違いを踏まえて伺います。

**答** 部活動指導員は、定期的な研修を受け、担当の先生と日常的に連携協力しながら顧問として技術的な指導を行います。外部指導員は、顧問の先生と連携協力しながらコーチとして

技術的な指導を行いますことから、部活動指導員のほうが責任は重く、今年はい手がなかなかいないため、柔道部に部活動指導員を配置できませんでした。

**質問** 合併問題とは別に、三子から、翌年は第二子、そして全部を数年かけて無償化していく考え方と全国や県内の状況を伺います。

**答** 全国1740自治体のうち、無償化している自治体は82です。県内は35自

治体中8自治体あり、一部無償化している自治体を含めると21自治体ありますが、本市では給食費無償化等については考えておりません。

**要望** 学校事故や給食費の無償化について、自身の家族と違い、教育環境をしつかりと守っていただきたい。

**質問** 今年の10月中ごろに、赤生田町地内の「盛土」の事業者とおぼしき業者が撤退の準備をしていましたが、事前相談などはあったのですか。

**答** 事業者から事業を中止するという相談は受けていません。

**質問** 諏訪町地内の盛土については、どのように対応しているのですか。

**答** 8月に農業委員会会長名で館林警察署宛に告発状を提出し、現在、館林警察署が捜査を進めているところでございます。

**要望** 地域住民の不安や心配などを考慮し、悪質な者は警察と連携してしっかりと取り締まっていたいただきたい。